

ばい、自然がいっぱいの 公園散策に出掛けよう！

成川河畔に整備された創成川公園は、札幌の街や、その
ニュメントなどのアートと、約200本ものライラックを
自然がいっぱいの公園です。

園を、川の流に耳を澄ませながら散策してみませんか。

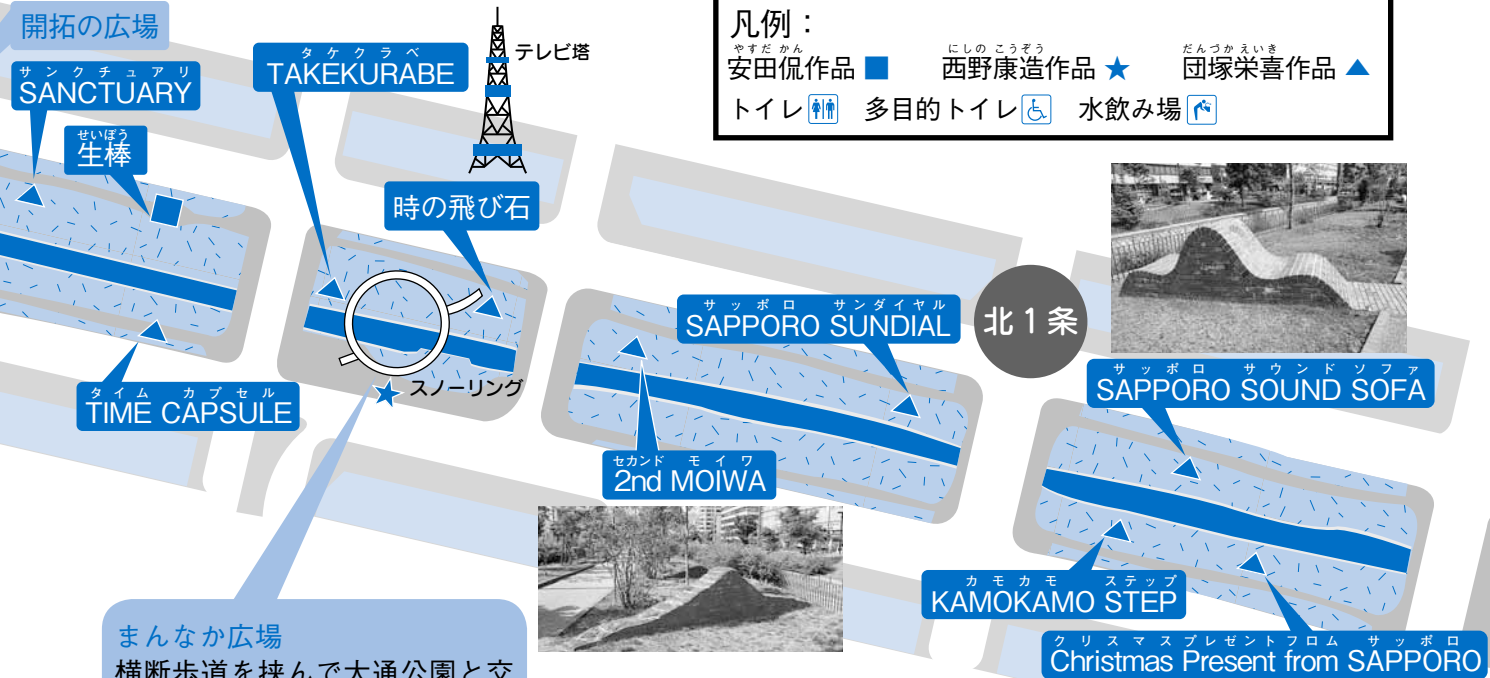
い合わせ 創成川公園管理事務所（大通西7丁目 大通公園管理事務所内）
☎221-4100 ㊚251-0439

魅力いっぱい！ 中央区再発見

～創成川公園

凡例：

やすだかん 安田侃作品 ■ にしの こうぞう 西野康造作品 ★ だんづか えいき 団塚栄喜作品 ▲
トイレ ♿ 多目的トイレ ♿ 水飲み場 ♿



まんなか広場

横断歩道を挟んで大通公園と交
わる場所に位置する広場。

西野康造による円形アートの
ワーク、スノーリングはテレビ塔か
ら見下ろした姿も印象的です。



■創成川公園のアート

創成川公園は、①まちと人をつなぐアート、②札幌を表現するアートをコンセプトとし、園内には安田侃、西野康造、団塚栄喜の3人による作品が設置されています。どの作品も、その上に座ったり歩いたりできるもの。作品に触れながら、ゆっくりと楽しめます。

■創成川公園の自然

園内には、早咲きや遅咲きなど約30種のライラック、約20種のユリ科の植物へメロカリス、他にもスズランやサクラなどが植えられ、季節によってさまざまな花が咲き誇ります。秋にはモミジやカエデの紅葉も楽しめ、1年を通していろいろな表情を見せています。

創成橋の今・昔

慶応2（1866）年、現在の

東区に御手作場（当時の官営農

場）を設置する際、担当者となった

大友亀太郎は用水路を開削しました。

この水路は大友堀と呼ばれていまし

たが、明治4（1871）年、その

上流の吉田堀などの改修とともに架

けられた木造の橋を、開拓使判官の

岩村通俊が創成橋と名付けました。

創成川という川の名は、後年、この

橋の名前から付けられたそうです。

明治43（1910）年、アーチ型で、

欄干に擬宝珠の付いた石橋が架けら

れました。この橋は、平成14年度か

ら施行された創成川通アンダーパス

連続化事業の工事に伴い一時期解体

されましたが、平成23年に復元され

ました。公園内の開拓の広場（上図参

照）には、復元された創成橋と川を見

守るように大友亀太郎像が設置され

ています。

